

	水辺にゆらぐホタルの光 中里郷土の森 ホタルの観察会2025開催！
と き	6月13日（金）～ 22日（日）、7月4日（金）～ 13日（日） 毎週金曜日～日曜日 午後8時～9時
と ころ	区立中里郷土の森（大泉町1-51-2）
U R L	https://www.ces-net.jp/nakazato/
中里郷土の森では、6月13日より「ホタルの観察会 2025」を開催します。 近年の練馬では姿を消してしまいましたが、同園ではヘイケボタルが夜の水辺を舞う姿を観察することができます。 今年は、「生きものの暮らす環境」をテーマとして、実物のホタルの光はもちろん、展示パネルや常駐する解説員による解説、ミニトークなど、ヘイケボタルをはじめとする生きものたちがどんな環境で暮らしているかを学ぶことができます。 初夏の夜、静かな森の草や土の香りの中で、ホタルの光を楽しんでみてはいかがでしょうか。  ▲ヘイケボタル	

【概要】

日 時：6月13日～6月22日、7月4日～7月13日 毎週金曜日～日曜日 午後8時～9時

定 員：各日150名（事前申し込み、抽選制）※事前申込者以外はご覧になれません。

料 金：無料

申 込：中里郷土の森のホームページまたは往復はがき

5月9日（金）～26日（月）（必着）まで

内 容：

① ヘイケボタルの観察

園内の池や小川で育つヘイケボタルを間近で観察します。街灯を遮光し木々に覆われた暗闇の中で観察するため、野生の状態に近いヘイケボタルの姿を見ることができます。

② ヘイケボタルのパネル展示

ヘイケボタルの生態についてのパネル展示です。基本的な生活史に加え、ヘイケボタルをはじめとする様々な生きものたちが生きていくのに必要な環境について解説します。

③ 子ども向け体験ブース

未就学のお子様から小学生まで楽しめる体験展示ブースです。釣りゲームやパズルなどを通じて、ヘイケボタルの特徴や、様々な生きものが暮らす環境について、遊びながら知ることができます。

④ 解説員によるミニトーク

時間を決めて解説員が行う、約10分のミニトークです。展示やヘイケボタルについてより深く解説します。園内複数か所で行うので、好きな場所でご参加いただけます。



▲昨年の様子

【区立中里郷土の森について】

100年以上前からある貴重な屋敷林を活かした緑地で、練馬のみどりや生きものと直接触れ合いながら学べる体験型施設として、平成29年3月に開園しました。

園内の「森の学習棟」では、常駐の自然解説員とともに、練馬の自然や生きものを楽しく学べる自然体験プログラムを実施しています（毎週日曜日開催）。



▲森の学習棟

【問い合わせ】練馬区 みどり推進課 施設係 電話03-5984-1664